

# あれこれ通信

しづやとみこの議会報告

No. 20

1997年9月

しづやとみこの会 埼玉県比企郡嵐山町平沢254-64

TEL 0493-62-7997

FAX 0493-63-1727

## みなおすべきです・下水道計画。台所の水も川の水源！

家庭排水を、きれいにして川にもどしていくのが、下水道です。嵐山町の下水道計画は、家庭から汚水の最終処理場までの距離が長すぎ、

使った水が嵐山町の川に戻らず、川がかわってしまう危険があります。

嵐山町の公共下水道は、市野川流域下水道区域という小川町、嵐山町、滑川町の市街地の家庭排水を、滑川町の市野川終末処理場で処理をして、きれいにして、市野川にもどしています。

最近、川の水が少なくなっています。川の上流の森林が開発でなくなって、山に保水力が低くなっているためです。

それに加え、家庭の排水が、滑川町の終末処理場まで、下水道管で運ばれるので、今までは、嵐山町区域の市野川に戻されていた小川町角栄団地の家庭排水や、志賀2区の処理水、都幾川に戻されて

いた家庭排水が、下水管で、滑川町にある市野川終末処理場まで、運ばれてしまうため、市野川や都幾川の水が減ってくるのです。



個人下水道といわれる合併浄化槽だと、家庭の排水を、家庭できれいに処理して、川にもどしていきます。

公共下水道区域を少なくして、合併浄化槽による家庭排水の処理をおこなって、川の水をこれ以上少なくしない政策が必要です。川の水がかわれてしまったら、川の生命はなくなります。まだ生息している魚たちがいなくなってしまいます。

建設省による川の工事は、少しずつ自然工法に見直され、魚類の生存をはかりつつあります。

公共下水道による害も、認識すべき時代にきています。